

●里山農園問題について

3月末に岩佐理事長あてに大村幸正元理事長が診断書を添付して退会届を提出され、5月7日付けの手紙で11月末日に里山農園の1・2・9号地の借用地の返還を求める手紙が事務所に届けられました。里山の会では定例の事務局会議で喧々諤々の論議を繰り返しましたが、本当の返還を求める事情が読み取れず困惑の繰り返しとなりました。5月21日の事務局会において直接対面で話すことが大切との結論で、太田理事と森島副理事長が5月23日に大村氏が栽培されている農園に出向きましたところ、奥様も同席で話を進めますと、これまで通り使用してくださいとの結論をいただきました。この返事を受けてほっと致しました。これまで口頭で了解を得たものとして里山の会では使用してきたのですが、突然使用できないとのことで何があったのかその背景や目的が不明確でした。その課題が話し合いの中で解決されたのか問いかけに触れる間もない中で結論に至りました。しばらくは従来通りの活動が継続可能になったわけで、お二人にご苦労さまと申し上げます。しかし、これまでと同じ口頭での返答でしたので借用させていただいている関係者様には里山の会として文書で契約すべきとの意見や、そこまで格式張らなくてもといった意見がありますので宿題として今後検討してゆきたいと思います。

●ササユリが咲きました

5月26日に里山農園の南の道の中頃にササユリ一輪が見事に咲いているのが確認されました。9号地の斜面には放置されていたところの雑草を刈り取ると毎年一輪ずつ増えて一本の茎に5つの開花するまでに育ちました。一昨年それがイノシシであると思われるものに食べられ、去年は咲きませんでした。今年はどうなってくるのだろうか気になっています。猪だから根本まで食べてしまっているのではと思います。



●オオムラサキの幼虫がサナギに成長しました

2025年度の冬の昆虫調査ではオオムラサキの幼虫を見つけられませんでした。吉村開君が誕生日に付近のエノキを捜したところオオムラサキの幼虫を見つけ普賢寺の谷には生息している証明がされる画期的な発見がされました。貴重な発見でしたので自宅の庭でエノキの枝や葉っぱを与えて大切に飼育を試みて観察調査を続けていただきました。それが5月26日にサナギに変身したと報告に来てくれました。私たち里山の会はこれまで観察を続けてきましたが約25年間で4~5回しか成虫に出会うことはなかったのです。それが今回蛹に成長するところまで成功させたことは画期的なことで本当に素晴らしい成果です。2026年の冬の観察会にオオムラサキの幼虫を沢山見つけて里山農園でオオムラサキが飛び交うようにできる可能性を示してくれた出来事と思います。吉村君の経験から沢山学んで夢を実現したいものですね。

●木津川出張所長との話し合いをします

来る6月2日(火)の13:00から国交省淀川河川事務所木津川出張所の所長さんとの話し合いの場を設けていただきました。これまで毎年こうした機会を設けていただき中聖牛や竹蛇籠の設置製作に絶大な協力で活動を支えていただきました。イタセンパラの復元にもご理解をされ、希少植物の保全など心強く感じています。特に竹蛇籠の製作講習会は京都植物園での9月26・27に行われる「いきものフェス」で製作講習会を実施して、その成果物を土台にして今年の2月7日に将棋頭型水制工を玉水浜に設置しました。毎年飯岡の久保田樋門の取水口のための導水路の掘削

が巨額の経費で行われているので、洪水で土砂で埋もれてしまうので竹蛇籠の役割を説明してみようかと思えます。

●中沢君が学校のバザーで竹ペンの普及啓発を行いますとの申し入れがありました。

シュタイナー学校で5月30日に行われるバザーで竹エンピツの啓発と普及宣伝を行う許可が学校から許可を貰いましたとの連絡をいただきました。竹エンピツに興味を持っている学友がいるのですとの説明でした。担当の木下さんに連絡するとそれは非常にうれしいです。輪が広まっていくことになり大賛成と早速作品を届けていただきました。これまで宣伝に苦勞をしてきていますが、このような連絡に大喜びです。

●5月30、31日にライトトラップを行います。

4月にも里山農園でライトトラップによる昆虫採集を行いました。5月30、31日にもライトトラップを行います。30日の日没前にブラックライトを(40W、1灯)を設置しておき、夜間は無人になります。ポータブル電源で翌日の朝まで点灯しておきます。そして30日の日の出後に農園に行き、昆虫の観察、採集をおこないます。高校生2人と太田さんで行う予定です。興味のある方はご連絡ください。今後も月一回行う予定です。

●ホタルの夕べと里山音楽会 6月13日(土)

今年も木下さんたちのキジムーバンドが出演していただきます。


ホタルの夕べと里山音楽会

今年もホタルが飛び交う季節になりました どんどん変わっていく世の中ですが
ホタルはずっと生き続けています 発光する昆虫の光を守っていきたいと思います
みなさんとホタルの光を眺めながら素敵な夜を過ごしましょう

今年も 沖縄・三線バンド「キジムー」さんにお越し
いただきます 楽しい時間をお楽しみに

6月13日(土)

少雨決行





会場 やましろ里山の会、里山農園 京田辺市普賢寺水取菰谷
(普賢寺小学校前15:45集合)


募集 15組 参加費 無料
やましろ里山の会のホームページから申し込んでください
子どもだけの参加はできません 保護者同伴でお越しください

持ち物や服装
懐中電灯 長靴・靴 長ズボン・長そで 軍手 帽子 てぬぐい うちわ 夜のごはん 水筒
昆虫飼育ケース 防虫対策 (トイレは済ませてお越しください 簡易トイレ有)

プログラム

- 16:00 受け付け開始
- 16:30 開会 あいさつ 日程紹介
- 17:00 白土山散策 クワガタムシと遊ぼう(持ち帰り可)
- 18:30 夕食タイム(各自持参の夕食をとる)
- 19:00 沖縄 三線演奏 キジムー 代表 木下勉 他6名
- 20:00 ホタル観賞
- 20:30 解散



主催 NPO やましろ里山の会
住所 京田辺市田辺深田15 0774 64 4183

五月に咲く木津川の花



チガヤ



ミノボロ



センダン

